

フラスノシキヨコフノ首脳トスル
ハバロフスキ極東委員會

フ
ハバロフスキ極東委員會
フ
クラスノシキヨコフノ首脳トスル

REEL No. 1-1325

0226

電信課長 上

大臣

次官

第門

政務

通商

人事

會計

文書

參政官

副參政官

要
呈
報
書
件

三〇(暗)浦塩飛 大正七年一月十日午後五〇
三〇(暗)本署着

本野外務大臣

菊地總領事

貴電第四號、関し極東代官にサノクハハ
バロフスク、開催セル極東コセーストオ
及市聯合會、自己職權ヲ引渡シ該聯
合會ノ極東最高權力者ト宣シ該聯合
會ハ黑龍、哈爾濱、薩哈連、堪察加、各州黑
龍及烏蘇里ス、エゴ薩克律ヨリ代表
移付ハ修めらるる(註アラスカ)

者各一名ヲ選出シテ委員會(ビロウ)ヲ
組織シ事務執行ヲ委任シ該委員會ノ
議長ニハハバロフスク市會議長「千モ
フエエ」ヲ選挙セラレタル趣ハ生電第一
五八號及第一五二號ノ通り依テ「セム
スト」及市聯合會ヲ極東代官ヨリ正當
ノ權力引継者トシテ承認スルヲ最機宜
ニ通スルモノト思召シ生電第一五五號
ヲ以テ請訓シタル次第十ルガ十二月二
十九日ヨリ、今日一日、亘リ英米佛領事

モ中道電第一五五號全様ノ訪訓ヲ本國
政府ニ致シ英ハ貴電第四號ノ通、米ハ右
口ウロウヲ臨時行政官府トシテ非公
式ニ承認シテ可ナル者ノ訓令ヲ得タル
趣ナリ而シテ目下極東ニセルストオ
及市聯合會ハゴウエシエンスク
ニ在リ、聯合會ノ組織セル委員會委
員ニシテ今日迄ニ知リタルハ沿海州
代表者「チモエ」(委員會議長)、黑龍
州代表者「ルイス」及黑龍哥薩克

軍代表者「マニエ」ト委員會議長代
理「シロフ」(黑龍州セリストオ事務
會議長但「シロフ」ハ大名ノ委員外
ナリ議長事故アル場合之ニ代ルモノ
ト推察セラル)トニシテ其系統ハ「チ
モエ」エ「シロフ」ガ社會革命黨ノ他ハ
「シロフ」ガ「カヂート」黨ニ屬スルコ
トヲ探知セル外ハ判明セザルモ過激派
及對派ナルコトハ明カナリ薩哈
連堪察加兩州及烏蘇里スコエ哥薩

克軍代表者ハ何人が選出サシタルヤ當地
於テハ何人モ知ルモノナク不明ナルガ爲
蘇里スエデ哥薩克軍代表者が過激派
ニ屬セザルンヤキコトハ確ニシテ唯薩哈
連州及堪察加州代表者ノ内一名或ハニ
名過激派ニ屬スルモノアルハ何レノ途
該委員會ニ於テ過激派以外ノモノ大多
數ヲ占ムルコト大クハ疑ヲ容レズ、英
米領事ハ前述ノ如ク與國領事が同様
ノ態度ヲ執ルコトヲ條件トシテ請訓シ

居ルニ付本官等ノ態度決定ニ俟ツノ間
アラゴウエレシスクニ在ル該委員會
活動ノ現狀ニ関シ外交事務官ヨリ内
報ヲ得ムコトヲ試ミツワアリ而シテ
勞兵會側ガ最高行政官府トシテ該
委員會ヲ承認セズ別ニ彼等ノ欲スル
最高行政官府ノ組織ニ付浦塩勞兵
會先ヅノ提案ヲ出カシ沿海州ニセ
ムストオレシニ賛成シ其案ヲ以テ在
ハバロフスク極東勞兵會聯合會ヲ

動力サリト誠ニタルモ其容ル所トナラ
ズ後者ハ別ニ一新提案ヲ決議セハコ
トハ注電第三號及第一五號ト通ナ
リ十月

REEL No. 1-1325

0230

電信課長

大臣閣下

大官

第一課

政務

通商

人事

會計

文書

參政官

副參政官

平

哈爾濱署 大正七年九月
本署署長 佐藤總領事

後藤外務大臣

郡司ヨリ大臣、第一九三號

東委負會ハ「ハバロフスタ」ノ陷落ニ先立

テ全部「アレキセイフス」ニ移轉シ来リタル

カ十一日、市發行ノ紙、新聞ニテ農民

労働者ハ過激派ヲ助ケ十月、革命ヲ接

助スニ付各地過激派幹部ハ甘シ

テ其職ニ尽スニ旨ヲ德意ニ伝ヘリ
補強、轉電セリ

長春全由十三日前一五